



和田の海岸でコククジラの骨 発掘

和田町の砂浜に埋められていたコククジラの骨格が、東京海洋大学の関係者や海洋研究に関心を持つ首都圏などの中学生らによって、約7年ぶりに掘り起こされました。

このコククジラは平成28年3月に和田の海岸に漂着した体長約9メートルのメスで、解体した後、下三原の砂浜に埋められていたものです。

現在、コククジラは絶滅が危惧されており、その骨格標本の数も少なく貴重とされています。

今回掘り出された骨格は、先端機器を用いて3Dデータ化される事により、海外の研究者とのやり取りも手軽に行えるなど研究の幅が広がり、今後期待されているそうです。

作業は1月28日と29日の2日間にわたり行われ、ブルーシートに並べられた骨を、地元の子ども達やサーファーらが見学していました。



今回発掘したコククジラが和田の海岸に漂着した時に撮られたものです H28.3.4



山岳マラソン大会 開催されます



3月12日(日)に「南房総花嫁街道トレイルラン2023」が開催されます。

花嫁街道は、和田浦歩こう会メンバーらが、定期的に山に入り、歩道に伸びた枝を切ったり、階段や架け橋の修繕など、登山客が安全に楽しめるよう、整備を行ってくれています。

トレイルランニングの大会は令和3年、4年と過去2回実施されましたがこうした整備の成果もあって、昨年は約300人がエントリーするなど、とても人気のあるコースです。

今回は午前の部と午後の部にかわり、シングルコース(14km)と花嫁街道を2周するダブルコース(23km)の2種目になりました。

午前10時にダブル、10時半にシングルがそれぞれ、花の広場公園「花夢花夢」をスタートします。

皆さんの温かい応援で、ランナーを元気づけてあげましょう。



※トレイルランニングとは、林道や登山道など舗装されていない道を守るアウトドアスポーツです。

「ワダラク」満員御礼

市民団体 南房総三龍亭による「ワダラク」が2月5日(日)に和田コミュニティセンター3階市民ホールで70人の観客を集めて、開催されました。「ワダラク」とは和田落語会の略称で、和田地域の皆さんにも、もっと気軽に落語を楽しんでほしいという願いから始まりました。

落語ではおなじみの「寿限無」を皮切りに、「まんじゅう怖い」「初天神」「元犬」など、にぎやかな演目で会場を笑わせた後、今回の目玉企画でもある、講談「南総里見八犬伝」の1話と2話を三龍亭千公さんが演じました。

千公さんは、『ご来場の皆様有難うございました。「大変面白かった」「次も来るよ」等の嬉しい声と初の投げ銭を頂戴しました。次のワダラクは6月11日(日)です。是非、皆様ご来場下さい。』と話されていました。



鯨料理教室開催しました

市民団体 チーム花鯨が2月8日(水)に地域福祉センターやすらぎにて、鯨料理教室を開催し、15名の方が参加しました。

今回は、講師に民宿「じんざ」を営む石井英毅さんをお迎えし、和田浦名物「ツチ鯨」を使ったカツ・南蛮漬け・しぐれ煮の鯨料理3品を作りました。

講師の石井さんは「皆さんが、ツチ鯨を簡単手軽に美味しく調理できるよう考えました。竜田もカツも揚げ物は温度がポイント、高温で上手に揚げて、和風や洋風にアレンジしながらご家庭で色々チャレンジして欲しいです」とアドバイスされていました。

教室に参加した、根本進さんは、「改めて、鯨料理の良さに気づき、より鯨を身近なものに感じた。今日は参加して良かった!」と喜んでいました。

また、鯨料理の他に、最近、南房総市でも生産・販売され、美肌効果などで注目されている青パイヤ料理2品もチーム花鯨の会員によって、紹介されました。



お元気黒川さん再出演



以前テレビ朝日系列、「ポツンと一軒家」に出演し、こちらの「わだいですき」でも紹介させていただいた、小川区の黒川洋子さんが、2月12日に同番組に再出演されました。

前回の放送後、オートバイを乗りこなし、バリバリと畑仕事をこなす黒川さんの姿に、全国より大きな反響があったそうで、今回はその後を追う様子が放送されました。

放送では、黒川さんが山や自宅裏の畑で精を出す姿やスタッフに鯨の煮付けや、花野菜の味噌漬けなど手料理を振る舞う姿などが紹介され、91歳とは思えぬパワフルな生活ぶりに、今回もスタジオの皆さんは感心していました。

また、かつて段々畑でキンセンカの栽培が盛んに行われていた事や、鯨の解体・出荷の様子や捕鯨の歴史など和田町についても紹介されていました。